

オーケストラ・プライベート・エクイティ、横浜の足場サービス業者、 株式会社スタックへの投資について

オーケストラ・プライベート・エクイティ5号を設立し、日本でのレバレッジバイアウトを実行

2022年 8月 26日

オーケストラ・プライベート・エクイティ(以下「オーケストラ」)が管理するオーケストラ・プライベート・エクイティ V, L.P. (以下「OPE V」)は日本の建設会社向けに足場関連サービスを提供する株式会社スタック(以下「スタック」)への投資を実行しました。OPE Vは、スタックの経営陣との協力を通して、関東、中部、北海道、東北、北陸の各地域で30年以上の歴史により培われた関係やノウハウを活かして、さらなる事業拡大を目指します。

スタックは足場の設置から撤去、工事中の足場レンタルまで、ワンストップでサービスを提供しています。住宅から商業施設まで様々な建築物に対応していますが、特にリフォームやメンテナンスが必要な住宅やマンションなどで強い存在感を示しています。年間20,000件以上のプロジェクトを手がける業界のリーダーとして、独自のトレーニングプログラムにより、最高品質の現場管理を提供し、地域密着とリソースの確保により、顧客のスケジュールニーズに応えることができます。また、仮設トイレやフェンスなどの付帯サービスも提供しており、足場や関連ニーズのトータルソリューションプロバイダーとなることが可能です。

オーケストラは経営陣と連携し、さらなる有機的・無機的な成長のため、採用や分析などの機能強化、市場シェアの拡大、新規顧客の獲得、人員増強、コストシナジーの追求、さらに隣接地域での新機能の開発に向けた追加買収の実施を検討しています。数十年の実績を持つ強力なチームを支援し、新たな経営資源と業務資源を導入することで、事業のさらなる成長につなげることができることを期待しています。

スタックの代表である杉山孝氏は「スタックの経営陣は、オーケストラと提携できることをうれしく思っています。特に、オーケストラと協力して、日本で同様の足場サービス会社を買収・統合する『ロールアップ戦略』を実現したいと考えています。断片化した市場をさらに強固にすることを期待しています。」とコメントしています。

本件の財務、税務のアドバイスは山田パートナーズ、経営コンサルティングはP&Eディレクションズ、法務のアドバイスは東京国際法律事務所が担当しました。

オーケストラ・プライベート・エクイティ 概要

オーケストラ・プライベート・エクイティは東アジアに基盤を置くクロスボーダー投資会社として、中堅・中小企業に投資し、“グローバル・チャンピオン”への成長を支援するプライベートエクイティファンドです。投資先の価値の源泉を理解し、中長期的な企業価値創造に必要な知見・経験を適用します。オーケストラは、投資先の経営陣と密に連携し、単体での成長および更なる地域拡大はもちろんのこと、強い経営陣の構築や経営基盤の強化、国内外における追加買収を通じたさらなる企業価値向上のお手伝いをいたします。詳細は www.orchestraprivateequity.com をご覧ください。この資料に関する問い合わせは information@orchestraprivateequity.com までご連絡ください。

スタック 概要

スタックはクサビ式足場の設置・撤去や手すり先行足場施工など、建設現場での仮設環境にワンストップサービスを提供する企業です。足場に関するあらゆるニーズに対応する高品質なサービスと対応力に定評があり、関東、中部、北海道、東北、北陸の各地域で幅広く展開しています。詳細は www.stack-net.com をご覧ください。